

保護猫譲渡活動プロジェクト

～保護猫のイメージを変える～

動物看護師専攻

荒井結真 岡田未来 金山桂子 原田結衣

皆さんは保護猫に対してどのようなイメージをもっていますか？

名古屋 ECO 動物海洋専門学校動物看護師専攻では保護猫譲渡活動を14年間継続し、これまでに計55匹の保護猫が新たな飼い主様に譲渡されました。毎年春頃、保護された子猫を迎え入れ、毎日のお世話を携わり、外科実習において避妊・去勢手術を行い、1歳を迎える頃、新たな飼い主様に譲渡します。子猫の成長に寄り添うことができ、日々の変化や愛らしい表情、仕草に魅了されています。保護猫譲渡活動を広く知っていただくためのプロジェクトとして1年次には保護猫の成長記録をまとめたパネル展示・保護猫との触れ合いを企画、実施しました。来場される前は保護猫に対してマイナスなイメージを持っていた方が保護猫と実際に触れ合ったことで保護猫に興味をもっていただけを知りました。2年次には“保護猫のイメージを変える”という目標を立て、一般の方にも保護猫の魅力が伝わるよう保護猫譲渡活動の取り組みをまとめたショートムービーを作成、上映する企画を立てました。展示会場としてご協力いただく株式会社メニコン様にショートムービーを見ていただき、一般の方から寄せられた要望を加え、イラストや写真、BGMなど、飽きずに楽しく見ていただける工夫をしました。その他にも、保護猫の写真や日々のお世話で使っている道具なども展示しました。ご覧いただいた多くの方から、「ぜひ保護猫を飼ってみたい」「とてもいい活動をされていますね、ぜひ続けてください」など感想をいただきました。保護猫に対して良いイメージを持っていただき、“保護猫のイメージを変える”という目標を達成することができました。私たちは4月から動物病院で動物看護師として勤めます。今後は、動物看護師として保護猫譲渡活動に携わっていきます。